



平成29年5月24日
国土交通省中部地方整備局
名古屋港湾事務所

名古屋港飛島ふ頭再編改良事業着工式典の開催について

名古屋港湾事務所では、今年度より飛島ふ頭地区再編改良事業に新規着手することになりました。

その第1弾の工事として「平成29年度名古屋港飛島ふ頭東岸壁(-15m)改良工事」の実施にあたり、名古屋港飛島ふ頭地区ふ頭再編改良事業着工式典を以下の通り開催しますのでお知らせします。

事業概要は別紙のとおりになります。

取材申込は、別紙取材申込書により平成29年5月29日(月)15時までにお知らせ下さい。

1. 着工式典の概要

- 名称：名古屋港飛島ふ頭地区ふ頭再編改良事業着工式典
- 日時：平成29年6月4日（日） 10時30分～11時30分
- 会場：名古屋港飛島ふ頭東側コンテナターミナル（海部郡飛島村東浜2丁目）
- 主催：中部地方整備局

2. 次第

式辞、来賓挨拶、事業概要説明、鍬入れ式、神楽太鼓演奏等

3. 主な出席予定者 ※順不同

- 国会議員
- 名古屋港管理組合管理者(愛知県知事)
- その他、経済団体、港湾関係団体、他

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、
港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

5. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所
総務課 臼井(うすい)、三好(みよし) TEL 052-651-6266 FAX 052-652-0303



【FAX】 052-652-0303 取材申込書

平成29年6月4日(日) 名古屋港飛島ふ頭地区ふ頭再編改良事業着工式典

会社名及び部署	会社名: _____ 部署名: _____
取材者	代表者氏名: _____ 役職: _____ 同行者氏名: _____ 役職: _____ 同行者氏名: _____ 役職: _____
<p>※取材者は、全員の氏名・役職をご記入下さい。 ※式典会場は、荷役作業を行っている可能性があり、また、国際条約に基づく立ち入り制限区域のため、取材者全員の顔写真付きの身分証明書をご持参下さい。</p>	
連絡先	電話番号: _____ FAX番号: _____
<small>※代表者の連絡先を記入願います。</small>	



※天候の状況により、中止する場合があります。中止が決定した場合は、

当日の8:00迄に連絡させていただきます。

※駐車場に限りがあるので、お車でお越しの際は乗り合わせてお越し下さい。

※受付を当日の9:45~10:00に行います。

名古屋港湾事務所

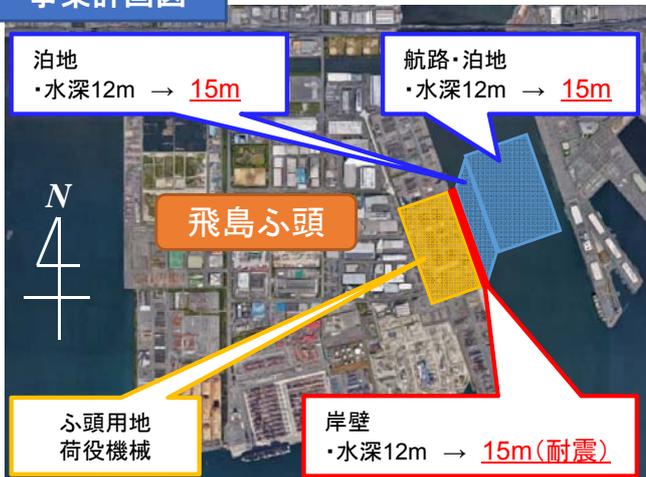
FAX番号: 052-652-0303

東南アジア向けコンテナ貨物量増加とコンテナ船の大型化に対応するため、既存の水深12m岸壁を水深15mの耐震強化岸壁に増深改良する。

事業期間 : 平成28年度～平成35年度

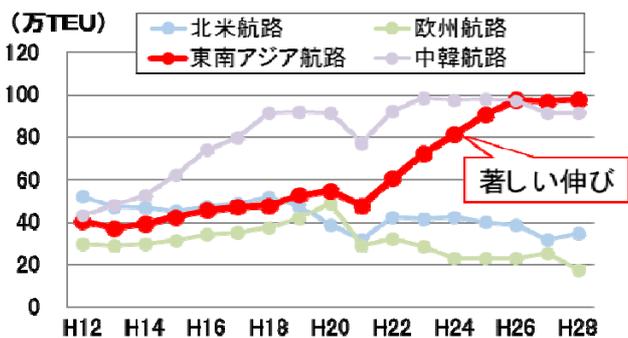
事業費 : 325億円 (うち港湾整備事業 : 325億円)

事業計画図



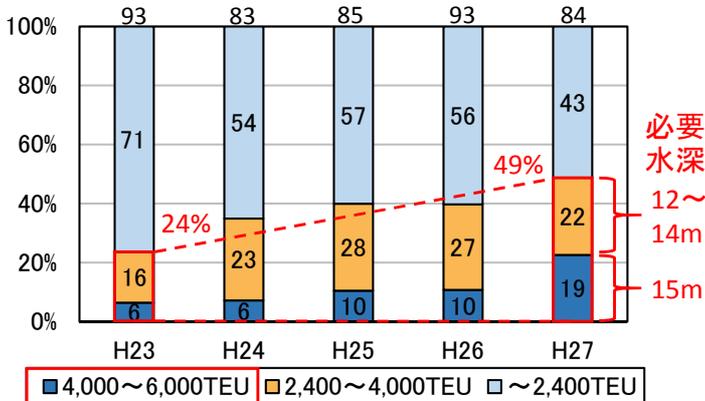
事業背景

1. 名古屋港の東南アジア航路のコンテナ貨物量増加



近年、自動車部品などを中心に、東南アジア向けのコンテナ貨物量が飛躍的に増加している。

2. 名古屋港東南アジア航路に就航するコンテナ船の大型化



(出典)国際輸送ハンドブック

岸壁水深15mを必要とするコンテナ船が接岸



東南アジア航路が就航する名古屋港飛島ふ頭東側地区において、既存の岸壁水深12mを超える大型コンテナ船が増加しており、喫水調整を行うなど非効率な輸送を強いられている。

3. 施設の老朽化



飛島東側ターミナルの水深12m岸壁(R1,R2)は、供用開始から40年以上が経過し、施設の経年的劣化が著しく、大規模改修が必要な状況にある。

事業による効果



満載喫水での大型船の就航が可能となる
→コンテナ貨物の輸送効率が向上